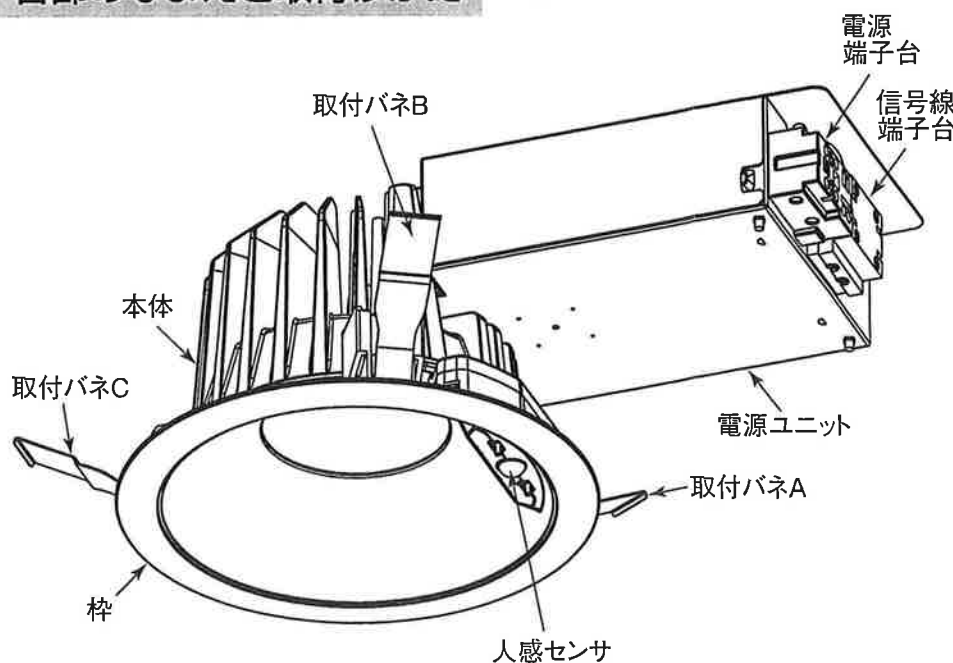


お 願 い

- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所での使用は避けください。
光学特性等に不具合が発生することがあります。
- 油煙のある場所では使わないでください。
光学特性が低下する原因となります。
- 周囲温度は 5 ～ 35℃の範囲でご使用ください。
- 商品監視システム(防犯センサ)の一部の機器はインバータの周波数と干渉して誤作動する場合がありますので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。

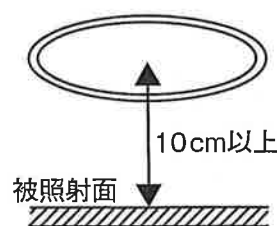


1 取付前の確認

- 器具質量（約 1.1kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
- 補強材を入れる場合、天井内で動かないよう固定する。
- 注）ロックウール、珪酸カルシウム板等、柔らかい天井に取付ける場合は天井材損傷、枠と天井面の間に隙間ができることがありますので、天井上面と取付バネの間に補強材を入れてください。不備があると天井材の破損、落下の原因となります。

⚠ 警告
器具の取付けは質量に耐える所に取り付ける（落下の原因）

⚠ 注意
器具と被照射面は 10cm 以上離す（被照射物の変形・変色の原因）



2 天井に埋込穴をあける

- 指定埋込穴径 $\phi 150^{+2}_{-0}$ mm であける。
- 埋込穴をあける際は専用工具を用いてあけてください。

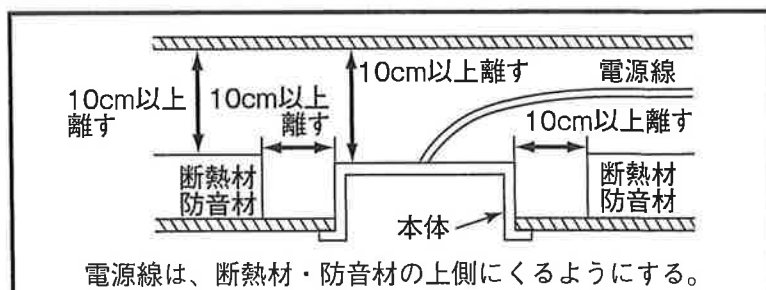


取付可能天井厚
5~25mm

⚠ 警告
断熱施工天井に取付けない（火災の原因）



断熱材・防音材をご使用の場合は、次の取付条件をお守りください。



3 電源線を電源端子台に接続する

- (1) 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。
- (2) アース線を差し込み穴に確実に差し込む。

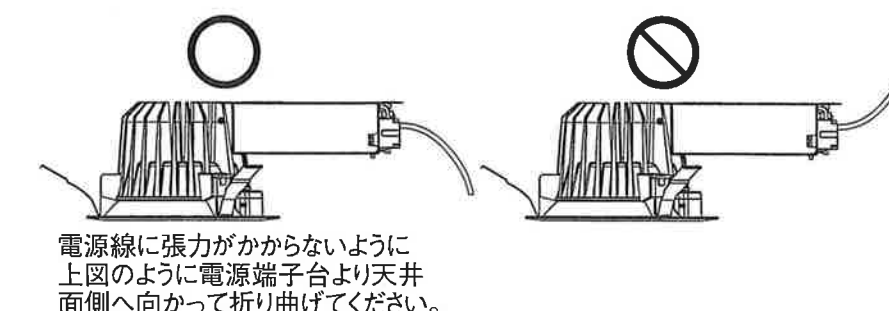
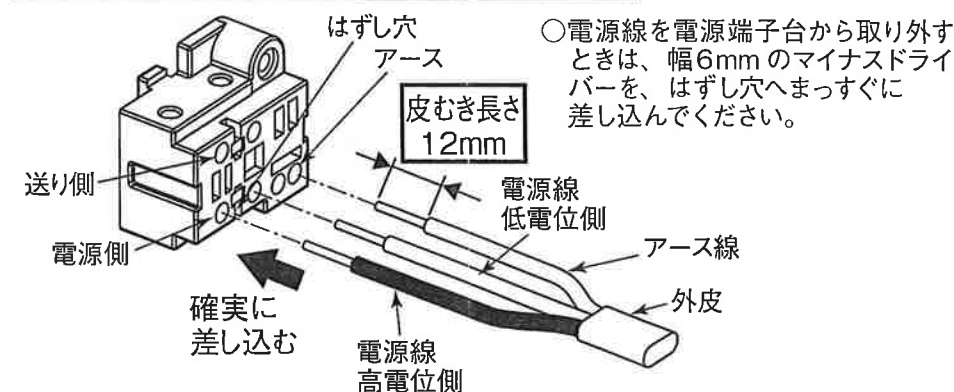
- 電源端子台の容量は 15A です
- 適合電線： $\phi 1.6$ mm 単線
 $\phi 2.0$ mm 単線

⚠ 警告
送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する（容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因）

⚠ 警告
電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む（差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因）

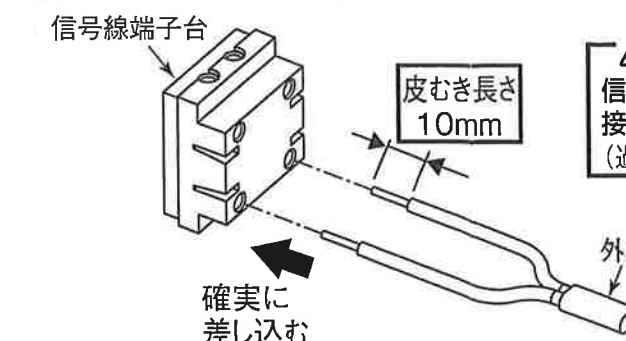
⚠ 警告
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

⚠ 警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う（アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因）



4 信号線を信号線端子台に接続する

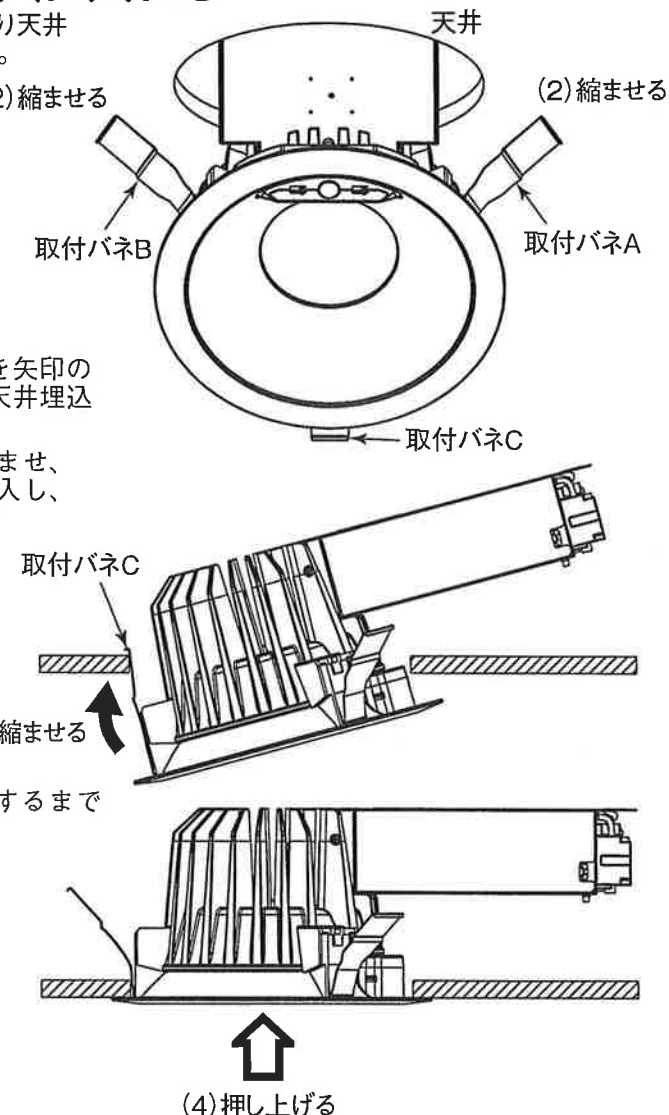
- 信号線を信号線端子台の差し込み穴に確実に差し込む。
- 適合信号線 $\phi 0.9$ mm ~ $\phi 1.2$ mm CPEV-1P
- 接続が不完全な場合、動作不良の原因となります。
- 信号接続可能台数：10台



⚠ 警告
信号線端子台には電源線を接続しない（過熱・損傷し火災の原因）

5 器具を埋込穴に入れる

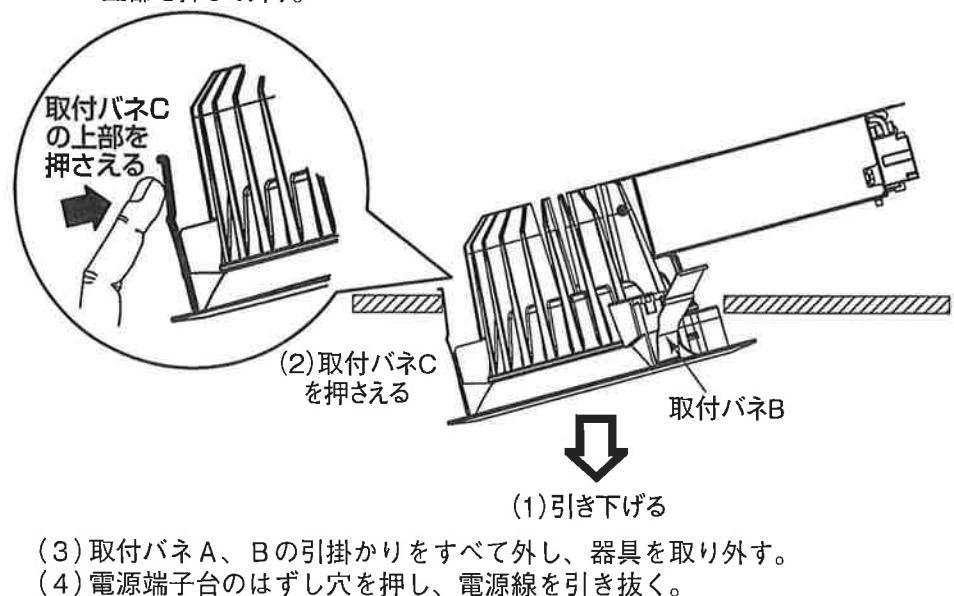
- (1) 電源ユニット側より天井埋込穴へ挿入する。
- (2) 縮ませる
- (3) 取付バネA、Bを矢印の方向へ縮ませ、天井埋込穴に挿入する。
- (3) 取付バネCを縮ませ、天井埋込穴に挿入し、枠を押し上げる。
- (4) 枠が天井に密着するまで枠を押し上げる。



6 器具のはずしかた

- (1) 枠をつかみ、ゆっくり下へ引き下げる。
- (2) 最初に取付バネCを押さえながら、枠を斜めに傾け、引掛かりを外す。

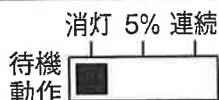
注）無理に引き下げると天井材破損の恐れがあります。
注）天井材が厚いときは、取付バネC（電源ユニットと反対側のバネ）の上部を押して外す。



センサ機能について

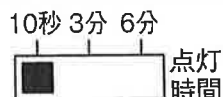
1. スイッチ説明

不在時（待機時）モード設定切替スイッチ（器具表示：待機動作）



- ・不在時（待機時）の照明の動作を設定します。
「消灯」：不在時（待機時）に全消灯します。（出荷時設定）
「5%」：不在時（待機時）に 5% の明るさで調光点灯します。
「連続」：人感センサを切り、センサは動作せず 100% 連続点灯します。
※壁スイッチで OFF

時間切替スイッチ（器具表示：点灯時間）



- ・点灯保持時間は「10 秒」「3 分」「6 分」の 3 段階です。
「10 秒」：点灯保持時間を 10 秒間に設定します。（出荷時設定）
「3 分」：点灯保持時間を 3 分間に設定します。
「6 分」：点灯保持時間を 6 分間に設定します。

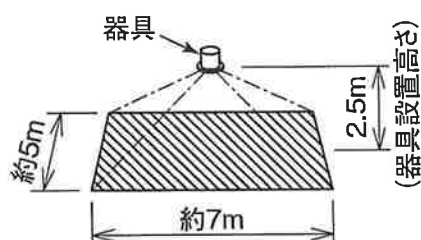
2. 検知範囲と検知性能

1. このセンサは「温度変化」を検知するため、検知範囲や感度が多少鈍くなる場合があります。（検知する温度差は 4℃ 以上）
2. このセンサは「熱線」を検知するため、人体以外の温度変化でも検知する場合があります。
（例）・太陽光などの強い光の直接照射 ・エアコンなどの気流 ・検知範囲内の照明器具
 ・ブラインドやカーテンの動き ・人体以外の小動物の動き ・強いノイズが入った場合
3. センサは検知範囲内に人が入っていても、静止している場合や、動きの小さな場合には検知しない場合があります。
（参考：移動スピードは 0.8 ～ 1.2 m / s）
4. センサに向かってまっすぐ接近した場合、より近づかないと検知しない場合があります。
5. センサのビームを遮断する障害物がある場合は検知できません。
また、ガラスやアクリルなど遠赤外線透過しにくい物体がある場合、検知できないことがあります。
6. センサレンズにマスクシールを貼ることで検知範囲を制限することができます。
7. 周囲温度、人体温度などの条件で検知範囲が変わることがあります。



マスクシール
（付属品）

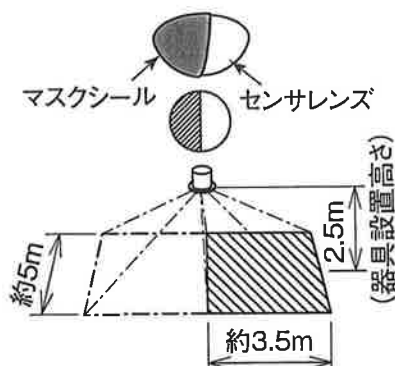
[検知範囲]



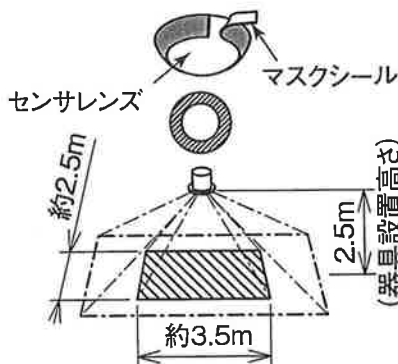
人感センサ検知範囲の長手方向

[検知範囲の制限方法]（必要な場合のみ）

・検知範囲を半分にしたい場合



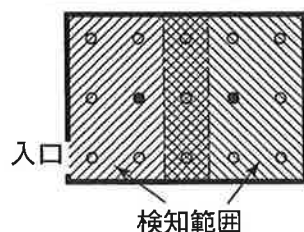
・検知範囲を狭くしたい場合



3. 調光信号による送り機能

1. 調光信号線を、調光用ダウンライトの信号端子台へ送り接続することにより、点灯制御を連動させることができます。(送り台数：10 台まで)
2. 調光用ダウンライトは当社の適合器具と組合わせてご使用ください。

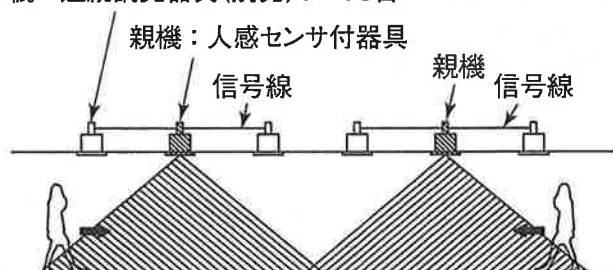
配置及び接続例



- 親機：人感センサ付器具
- 子機：連続調光器具

人感センサ付器具(親機)を入口付近に設置すると検知範囲が狭くなります。全体を検知できるように設置してください。

子機：連続調光器具(別売)1～10台



廊下など両方向から近づいても検知できるように両側に親機を配置し信号線の送りを2つのグループにしてください。

適合器具 (連続調光器具)

天井切込穴径	適合器具 (連続調光器具)		
φ 125	・ MRD10052W/N-Z8	・ MRD10052W/WWH-Z8	・ MRD10052W/LH-Z8
φ 150	・ MRD10050W/N-Z8	・ MRD10050W/WWH-Z8	・ MRD10050W/LH-Z8
	・ MRD15050W/N-Z8	・ MRD15050W/WWH-Z8	・ MRD15050W/LH-Z8
	・ MRD20050W/N-Z8	・ MRD20050W/WWH-Z8	・ MRD20050W/LH-Z8

NECライティング株式会社

東京都港区芝一丁目7番17号(住友不動産芝ビル3号館)
〒105-0014 <http://www.nelt.co.jp/>
※この紙は再生紙を使用しています

<お客様相談室>

フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間 平日9:00～12:00、13:00～18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-6746-1521